

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●横山典弘騎手がJRA通算1万9000回騎乗を達成

1月20日(土)の1回中山6日・第12レースでカマクラに騎乗した横山典弘騎手(美浦・フリー)は、この騎乗で史上5人目・現役5人目となるJRA通算1万9000回騎乗を達成しました。

●新開幸一調教師がJRA通算100勝を達成

1月21日(日)の1回中山7日・第7レースではインザバブルが1着となり、同馬を管理する新開幸一調教師(美浦)は、現役156人目となるJRA通算100勝(1583戦目)を達成しました。

●重賞ウイナー6頭の競走馬登録抹消

2016年七夕賞(GⅢ)などの勝ち馬アルバートドック(牡6歳/栗東・須貝尚介厩舎/JRA通算18戦5勝)、2016年マーチS(GⅢ)の勝ち馬ショウナンアポロン(牡8歳/美浦・古賀史生厩舎/JRA通算56戦6勝)、2013年きさらぎ賞(GⅢ)の勝ち馬タマモベストプレイ(牡8歳/栗東・南井克巳厩舎/JRA通算40戦5勝)、2016年シリウスS(GⅢ)の勝ち馬マスクゾロ(牡7歳/栗東・岡田稲男厩舎/JRA通算16戦7勝)、2016年エルムS(GⅢ)の勝ち馬リッカルド(騾7歳/美浦・黒岩陽一厩舎/JRA通算33戦6勝・地方2戦0勝)、2017年産経賞オールカマー(GⅡ)などの勝ち馬ルージュバック(牝6歳/美浦・大竹正博厩舎/JRA通算18戦6勝)は、1月24日(水)までに競走馬登録を抹消されました。アルバートドックはイタリア、マスクゾロは北海道新ひだか町のアロースタッドで種牡馬となり、ルージュバックは北海道安平町のノーザンファームで繁殖入り。ショウナンアポロンは千葉県白井市のJRA競馬学校、タマモベストプレイは滋賀県甲賀市の甲賀ファームで乗馬となり、リッカルドは地方・船橋競馬に移籍しました。

●ノースフライトが死亡

1月22日(月)、ノースフライト(牝28歳)が心不全のため死亡しました。1993年デビューの同馬は、1994年に安田記念(GⅠ)とマイルチャンピオンシップ(GⅠ)を制するなどJRA通算11戦8勝の成績を残して引退。産駒にはプリンシパルS勝ち馬で種牡馬となったミスキャスト(天皇賞馬ビートブラックの父)などがおり、繁殖牝馬からも引退した後は北海道浦河町の大北牧場で余生を送っていました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ミッシングリンクがTCCK女王盃(大井)で重賞初制覇

TCCK女王盃(JpnⅢ、1月24日、大井、1800m)は、4番手から4コーナー手前で先頭に並んだ2番人気のミッシングリンク(戸崎圭太騎手、牝4歳、父ヴィクトワールピサ)が直線で抜け出し、2馬身差で完勝。プランシェクルが2着に入り、単勝1.4倍という圧倒的な支持を集めたプリンシアコメータは、中団待機策が裏目に出て6着、タガノヴェローナは7着、逃げたオールポッシブルは13着に敗れています。

●全日本新人王争覇戦(高知)は愛知の加藤聡一騎手が優勝

1月23日に高知で2レースのポイント制で争われた全日本新人王争覇戦は、5、1着という成績で愛知の加藤聡一騎手が総合優勝。坂井瑠星騎手(栗東)は1、7着で第3位、木幡巧也騎手(美浦)は9、2着で第4位でした。

●サウンドトゥルーらが出走、1月31日の川崎記念(川崎)

川崎記念(JpnⅠ、1月31日、川崎、2100m)は、展開に左右される面はあるものの、前2年2着のサウンドトゥルーが中心、以下ケイティブレイブ、アウオーディー、メイショウスミトモ、アポロケントッキー、グレンツェントの順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●グローバルスプリントチャレンジが休止

2018年のグローバルスプリントチャレンジ(GSC)が休止されることが1月18日にGSC委員会から発表されました。これは昨年10月にオーストラリア政府が香港からオーストラリアへの馬の輸送条件を変更したため、両国間のスムーズな馬の輸送が困難となったことによる措置です。GSCは、世界の主要スプリント競走をシリーズ化したもの(2017年は日本のGⅠ高松宮記念とGⅠスプリンターズSのほか、オーストラリア、アラブ首長国連邦、イギリス、香港の5か国全10競走)。所属地域を含む3か国でシリーズ競走に優勝した馬の関係者には100万ドルのボーナスが用意されていました。

●蹄葉炎から復活したレディイーライが引退

アメリカのレディイーライ(牝6歳、父ディヴァインパーク)の引退が1月16日に発表されました。レディイーライは2歳時(2014年)にGⅠブリーダーズCジュヴェナイルフィリーズターフ、3歳時にGⅠベルモントオークス招待Sに優勝。その後、蹄葉炎を発症したことで長い休養を余儀なくされましたが、復帰2戦目となった4歳10月のGⅠフラワーボウルSで復活のGⅠ制覇を飾ると、5歳となった昨年もGⅠゲームリーSとGⅠダイアナSを制していました。